

兵高教組

調査情報

2014年2月26日 44号

兵庫県高等学校教職員組合調査部

TEL : 078-341-6745

FAX : 078-351-3185

URL : <http://www.hyogo-kokyoso.com>

mail : honbu@hyogo-kokyoso.com

介助員 全員雇用を確保

13確定越年交渉の課題となっていた姫路特別支援学校の介助員の雇用が確保されました。この問題の解決にあたって、中央執行委員会の考え方を掲載します。課題の解決に協力していただいた方々に、とりわけ5000筆を超える署名をしてくださった教職員の皆さんに感謝申し上げます。

介助員、全員雇用確保の実現にあたって

4月に開校する姫路しらすぎ特別支援学校においてスクールバス添乗業務の民間委託が強行され、このまま事態が推移すれば、10名近い介助員が職を失うという深刻な問題が起きました。

高教組は、保護者、地域のみなさん、そして地元県会議員のみなさんの協力も得ながら民間委託反対、介助員の雇用確保の取り組みを進めてきました。確定闘争では、最重要課題と位置づけ、県教委に対して秋、冬2回の5000筆の職場要求署名を背景に介助員の雇用確保を強く求めてきました。また、民間委託が県行革方針に基づき実施されていることから兵庫労連の協力を得て、「県行革は非正規労働者の解雇が目的ではないはず」と直接兵庫県に対する要求行動も行ってきました。そして、「県行革は効率的な行政運営のために行うのであって、決して非正規労働者の解雇が目的ではないはず」との私たちの主張に与党会派も含め多くの県会議員のみなさんの支持と共感を得ることが出来ました。

これらの取り組みによって、介助員全員の雇用確保を実現することができました。署名をはじめとした高教組の取り組みに協力していただいた保護者、地域の方々、県会議員、兵庫労連の仲間、そしてすべての教職員のみなさんに心より感謝申し上げます。また、県行革が推進される下で、民間委託への考え方の違いを超え、介助員の雇用確保のために努力していただいた県教育委員会のみなさんに敬意を表すものです。

高校、障害児学校において臨時教職員、非常勤職員のみなさんは重要な役割を担っておられます。高教組は、臨時教職員、非常勤職員の不安定で劣悪な労働条件の改善、そしてすべての教職員の生活と権利を守るためにこれからも奮闘する決意です。

2014年2月26日

兵庫高教組中央執行委員会